

製品名: ユビキリン-3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19543**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	70kDa

抗原情報

遺伝子名	UBQLN3
別名	UBQLN3; Ubiquilin-3
遺伝子 ID	50613.0
SwissProt ID	Q9H347
免疫原	抗血清はヒト UBQLN3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 271-320

背景

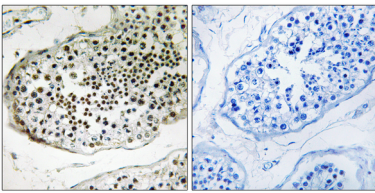
概要: この遺伝子は、酵母、ラット、カエルの関連産物と高い類似性を示すユビキチン様タンパク質（ユビキリン）をコードしています。ユビキリンは、N末端ユビキチン様ドメインとC末端ユビキチン関連ドメインを有しています。プロテアソームとユビキチン

リガーゼの両方と物理的に結合するため、ユビキチン化機構とプロテアソームを機能的に連結し、生体内タンパク質分解に影響を与えと考えられています。この遺伝子は精巣で特異的に発現し、精子形成における細胞周期の進行を制御と考えられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、類似性: UBA ドメインを 1 つ含む。、類似性: ユビキチン様ドメインを 1 つ含む。、組織特異性: 精巣特異的。

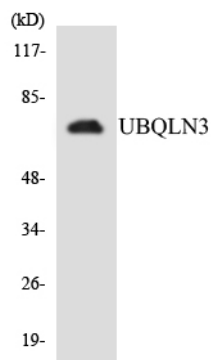
研究分野

-

画像データ



UBQLN3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト精巣組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



UBQLN3 抗体を使用した Jurkat 細胞の溶解物のウエスタン ブロット分析。